

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催地名 | 埼玉県深谷市                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 開催日時 | 令和5年7月5日（水） 19：30 ～ 20：30                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 開催場所 | 深谷市民文化会館                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 語り部  | 神谷 未生 （岩手県大槌町）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 参加者  | 自治会、自主防災組織、災害協定締結先 257 名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 開催経緯 | <p>本市は、大きな災害に見舞われた経験がなく、いつ起きてもおかしくない災害に備え、自助、共助による災害対応の必要性について意識の向上を図る必要がある。参加者は、自治会、自主防災会及び災害協定締結先の事業者等を予定しており、これらの方々に対して講演をいただき、地域防災力について啓発したい。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 内容   | <p>（１）岩手県大槌町の当時の状況について</p> <p>（震災前の写真を映像に出しながら）震災前の写真と震災後の写真を比較し、大槌町の地理的特徴と、震災の被害状況を説明する。有名なリアス海岸で、地理的に海と山が非常に近くにある。山側に住んでいる人は、海側に住んでいる親戚や知人が、逃げてくるのを迎え入れないといけないう気持ちで、逃げ遅れる人もいた。</p> <p>亡くなった方は組織の『長』の方が多かった。責任者として最後まで現場に残っていたため被害にあってしまったということである。『長』の方が多く亡くなると、その後の対応や決断できる人が少なくなってしまう。避難所でも物資が沢山送られてきてもどう供給するか、など決断・判断する人がおらずトラブルに発展するケースが多かった。</p> <p>（２）被災状況と、発災前に何をすればいいか。</p> <p>岩手県の死亡者は1286名、これは人口の約10%にあたる。0にするのは不可能でも、防災活動をして、10人に1人が50人に1人に減らすことができればいいと思う。大槌町も日常が突然、非日常に変わった。これは誰にでも起こることである。日常の中に災害があるということを認識して、災害時の準備を『今』どうするか？ということ意識するべきだ。日常から非日常への頭の切り替えは難しいから日ごろからの備えが必要になる。では、今、災害が発生してここから帰れない、携帯も繋がらない、その時、誰を心配し、誰と連絡を取りたいか。今思い浮かべたその人は、自信を持って避難できていると思うか。自信をもって家族や身の回りの人が避難しているだろうと思えるように、震災前から家族等で話し合っておくことが重要である。自助が土台にあって、共助につながる。自分の家族の安否がわからない状況で、他の被災者を助けることはできない。それは普通の人間の心理である。だからこそ、日ごろから家族と話し合っておきたい。助けてもらう準備をすることも自助の一つである。要支援者の方は家の奥の部屋にすることが多かったり、玄関まで荷物が沢山あり、助けにくい状況があった。消防団の方な</p> |

ど助ける方が、助けやすい状況を目ごろから作っておくことが必要である。また、助けに行く人が、助けやすい環境を組織・地域が作ることも重要である。大槌町では、救助時に、「自分も被災するのではないか」という恐怖心とともに救助に行くのではなく、津波到来の15分前までは救助活動をする。それ以降は自身の身を守るというルールを決めた。それによって消防団の人たちは迷いなく救助に向かうことができ、また消防団への加入者も増えた。安心して共助できる仕組み作りが大切という事例の一つとして紹介する。また、日常的に非日常に触れるきっかけづくりをすることも行っている。大槌町では、文化施設を借りる際に、申請書に地震が起きた際の対応方法、この施設が避難所であるか否かについて、必ず確認させる項目を作っている。何気ない日常の中で、津波や防災について話をする中で、意識に刷り込んでいくことが大事である。また、これは最近始めたことだが、大槌町では避難所にある備蓄物資の情報を開示するようにした。備蓄が十分にされていない避難所が多いことが伝わると、個人で備蓄をする人が増える。ネガティブな情報ではあるが、それによって、個人の意識の啓蒙ができると思っている。

### （３）発災中に重要なこと

まずは、逃げる、あきらめない、生き延びることを強く意識する。それ以外できることはない。

### （４）発災後に重要なこと

避難時の声掛けについても工夫が必要である。（女性と男性の意識の違いのグラフを見ながら）女性は家族や近所の人から入手した情報で行動する。男性は消防や公的な情報を頼りに行動する。避難したきっかけについては、女性は、「家族、近所の人が避難したから」という理由の人が多。一方、男性は、「防災ラジオや消防の人の呼びかけ」だ。また避難時、女性は集団で移動することが多い。それを逆手に取り、各地域に1～2人女性の呼びかけ役の方がいれば、女性の避難を促すことができる。

### （５）避難所運営について

被災後、避難所の運営に課題が多く残った。普段は決める必要のない些細なことまで決めなくてはならない状況になり、歯車が合わなくなり、言い合いや、トラブルが発生する。その際に大切なのは普段からのコミュニケーションである。例えば、1人1本しか水の配給をなされない状況で、2本持って行った人がいたとして、周りがその人の家族に足の不自由な人がいることを知っていれば、その人の分をもっていったのだと納得ができる。しかしそれを知らないと、その人だけ2本持って行っていると怒る人が出てくる。また、意思決定のプロセスを開示することが、ハレーションを防ぐひとつとなる。多様な人を意思決定の場に参加させること、周りに立ってもらって議論を聞いても

らうだけでもいいので、過程が見えるようにすることで、決定事項に対して納得してもらうことが必要である。また、意思決定を2択にしない方が良いということも覚えていて欲しい。行政の方をお願いしたいことは、若いころから意思決定を行わせて欲しい。大槌町は責任者が亡くなり、不在になってしまい、決断を下す人がいなかった。急に判断する場面に遭遇しても、判断ができない。だから小さい決断を日常から経験させてほしい。震災発生時の大槌町町役場の話である。震災後、「津波が来るのではないか」と思いながらも、「自分は大丈夫」という正常性バイアスが働き、避難しない人がほとんどであった。「高台に避難した方が良い」と幹部に進言する職員もいたが、聞き入れられず、結局、役場から職員への避難指示はでなかった。その結果、大槌町では町長はじめ幹部クラスの方が7割、全体の職員139名中39名が死亡、または行方不明となってしまった。繰り返すが、正常バイアスは誰にでもある。発災時は、それを認識して行動すること。「長」がつく方は、必ず避難して欲しい。自分や、役場の職員が避難すると、周りの住民も避難するようになるので、迷ったら避難してほしいし、それを頭に入れて、災害マニュアルなどを作してほしい。

(6) 参加者に対して

防災を自分事に捉えられない方が多いと思う。大槌町でもそうだ。次に津波が来たら、「自分はもう助けなくていい」などという高齢の方がいる。けれどそれはやめてほしい。家族のために逃げて欲しい。残された家族はご遺体を探すなど苦勞することになる。家族にそのような負担をかけていいのか、もう一度考えてほしい。そこまで思いが至っていない高齢の方もいるので、そう話をして欲しい。また、災害時、自分が被災し、死亡してしまった時の話も、家族で話しておいて欲しい。それによって、災害後の家族の生き方が変わる可能性がある。最後に、日常を大切に過ごして欲しい。コミュニケーションを取る、挨拶をするなど、簡単なものでもいい、日常の積み重ね、地域住民との繋がりが、災害時～被災後、精神的な支えになる。



開催地より

講演いただいた東日本大震災の課題や自助・共助・公助の各役割を踏まえ、自主防災組織等の災害時の活動体制の構築や災害協定締結先との連携体制の再確認を行いたい。